

鳥海ダムだより

国土交通省　東北地方整備局　鳥海ダム工事事務所　第155号　2026.7.22 発行

鳥海ダム建設事業マネジメント委員会を開催しました

6月25日（木）、事業費や工事の工程等の監理の充実を図るため、第三者から意見を求める「鳥海ダム建設事業マネジメント委員会」を開催し、松冨英夫委員長（中央大学研究開発機構 機構教授）をはじめとする委員の皆さまに対し、事業費等について説明を行い、ご意見をいただきました。

現地視察では、現在、ダムサイト左右岸の斜面掘削を進めている「ダム本体建設（第１期）工事」の現場を視察し、ダムサイト周辺の状況を確認後、ダム展望所へ移動し、現在の工事の進捗状況や稼働状況について確認いただきました。

委員会では、「令和7年度事業実施状況及び令和8年度事業計画」、「鳥海ダム建設事業の事業監理」、「鳥海ダム建設事業の安全管理」について説明を行いました。これに対し、委員の皆さまからは、

・事業監理の推進について、継続して実施するよう努めること。
・令和７年度のコスト縮減の検討状況を確認した。引き続き、さらなるコスト縮減に努めること。
・鳥海ダムの特徴（CSG母材の掘削等）を踏まえた計画・設計、工程管理及び事業マネジメントに努めること。

などのご意見をいただきました。



現場視察状況



委員会の状況

鳥海ダム建設事業の流れ

環境影響評価 評価書公告・縦覧（平成30年７月）
→ ○基本計画告示（平成30年12月）
→ ○用地補償基準妥結（令和元年９月）
→ ○用地補償契約着手
→ ○工事着手及び推進（工事用道路、付替道路、転流工、ダム周辺上部掘削）
→ ○基本計画変更告示（令和５年８月）
→ ○工事着手（本体工事）（令和６年８月）
→ ○ダム本体工事、道路完成
→ ○付替道路 供用開始
→ ○試験湛水（開始・終了）
→ ●事業完了（竣工）

子吉川フェアに参加しました

7月5日(日)、河川愛護月間の一行事として開催されている、今年で31回目となる子吉川フェアに参加しました。

市民に親しまれている行事であり、多くの家族連れなどで賑わうなか、鳥海ダムの役割などを説明する「鳥海ダムコーナー」を設け、パネル展示や、本体JV事業者と協力し、工事現場内をUAV撮影した動画による「VR見学会」を実施しました。

「VR見学会」には子供及び家族連れが多く100名に参加いただきました。


事業説明パネル展示


360°カメラ動画によるVR見学会


ダム模型をパズルのように遊ぶ様子

ダム工事従事者の交通安全について

○交通安全のための看板の設置

地元交通安全協会との間で定めたルール(速度規制等)を守ることや、地域に配慮した運転を行うよう、看板を設置しています。





○現場工事車両にステッカー掲示

ダム工事車両は、大型工事車両や通勤車を含む全ての車両のフロントガラスに、ステッカーを掲示しています。このステッカーは、交通ルールを遵守している証であり、他の工事車両との区別に役立っています。





編集後記

夏らしい陽気が続いており、これからいっそう暑さが厳しくなりそうですね。土用に入り、季節の節目を健やかに過ごすため、養生の知恵が込められた行事食を食べようと思います。無病息災に「あんころ餅」疲労回復に「しじみ」美肌効果に「黒ゴマ」などを取り入れ、夏を乗り越えていきたいです。

国土交通省東北地方整備局鳥海ダム工事事務所
〒015－0885　秋田県由利本荘市水林408番地
TEL. 0184-23-5120　FAX. 0184-23-5451
ホームページ　http://www.thr.mlit.go.jp/chokai/
e-mail　thr-chokai01@ki.mlit.go.jp

各SNSのQRコード

WEBサイト　X　YouTube